

# 第7回カーリングバナナ杯あおもりリーグ運営規則

## 1. チーム・選手

### リーグへの参加について

- ・別に決定する各節ごとの期限日までに大会事務局あて所定の様式にて申し込むこと。
- ・各シーズン第1節については全ての参加チームが様式を提出する必要があるが、次節以降は脱退の届けがない限り、継続して参加するものとみなす。

### リーグからの脱退について

- ・リーグから脱退する場合は別に決定する各節ごとの期限日までに届け出ること。

### チームの統合、解散、組み替えについて

- ・旧チームの登録選手が半数以上残っている場合は同一チームと見なす
  - 4名登録の場合 2名以上
  - 5名登録の場合 3名以上
  - 6名登録の場合 3名以上
  - 7名登録の場合 4名以上
- ・登録選手が半数以上残っているチームが2存在する場合には旧チームの代表者が所属しているチームを存続チームとする
- ・存続に該当するチームであっても、同一チームと見なされない、という選択肢も認める。いずれの選択をするか、リーグの参加時またはチームの変更時に申し出ること。

### チーム名について

- ・2文字以上10文字以下とする。難解な文字、特異な記号を使用しないこと。  
注釈：著しく長い、判別しづらい、もしくは品位を欠く名称を制限するための条項である。

### チーム名の変更について

- ・各節、別に定める期限日までに大会事務局に届け出る事。  
注釈：別にチームミーティング時に変更を申し出る事が可能である。

### チームの登録選手について

- ・全員が青森県協会会員であること。※年会費未納者は登録不可
- ・登録数は4名以上7名以下とする。ただしチームの登録選手数に関わらず、各ゲームに出場可能なのは5名以内とする。  
注釈：各ゲームの出場選手、選手の交代については競技規則を適用する。

### 登録選手の変更について

- ・各節、別に定める期限日までに大会事務局に届け出る事。  
注釈：別にチームミーティング時に変更を申し出る事が可能である。

この規定は節の途中で登録選手を追加する事はできないことを意味している

## 2. 競技方法

### 競技方法の概要

- ・各々が対戦してランキング（順位）を決定する過程を「節」と称し、13-14 シーズンは4 節実施する。
- ・参加チームを 1 から 5 部に振り分け、各々は対戦によってランキングを決定する。
- ・各節のランキングによって、上位の部へ昇格、残留または下位の部へ降格する。

### 各節の参加・変更等届け出の期限日

- 第1 節について 2013 年 9 月 17 日
- 第2 節について 2013 年 11 月 16 日（予定）
- 第3 節について 2014 年 1 月 4 日（予定）
- 第4 節について 2014 年 2 月 28 日（予定）

### 各節の最終日

- ・各節の試合は以下の日までに実施し、結果を報告すること。
- 第1 節について 2013 年 11 月 30 日（予定）
- 第2 節について 2014 年 1 月 18 日（予定）
- 第3 節について 2014 年 3 月 14 日（予定）
- 第4 節について 2014 年 4 月 18 日

### 各部所属数と対戦方法

- ・1 部から 4 部までは 6 チームによるラウンドロビン（総当たり戦）を実施する。
- ・5 部は別表どおり参加チーム数に応じ、対戦方法を変更する。

### 第1 節所属部と位置の決定（スターティングポジション）

- ・昨シーズン最終節（4 節）のランキング順に 1 部から 5 部に参加チームを振り分ける。
- ・脱退等によってチームが欠けた場合には下位のランキングのチームを順次繰り上げる。
- ・新規参加チームは最下位の部の最下位に置く。
- ・新規登録チームが複数ある場合は大会事務局による抽選にてスターティングポジションを決定する。
- ・5 部は A を上位とし AB に振り分ける（A1 → B1 → A2 → B2 . . . . .）

### 順位の決定方法

- ・各々のゲームの結果によって勝ち 3、引き分け 1、負け 0 の点を与え、勝ち点順にランキングを決定する。
- ・勝ち点同数の場合は以下の順で決定する
  - 1) 直接対決の結果によって順位を決定する
  - 2) 直接対決が引き分け、または三つ巴等で順位を決定できない場合は LSD の平均値（最大の値をのぞく平均値）が小さいチームを上位とする。
  - 3) LSD が同値の場合は前節のランキング上位チームを上位とする
- ・5 部は AB ブロックで順位決定戦を実施し最終順位を決定するが、チーム数によっては、順位決定戦を実施せず A ブロックを上位とする場合もある。（別表参照）
- ・5 部の順位決定戦で引き分けの場合は、試合終了後速やかに LSD を実施し、数値の小さいチームを勝利チームとするが、LSD が出来ない時や同値の場合は、チーム代表一人によるコイントスやジャンケンで決定する。

## 入替について

- ・各部上位の2チームは自動的に上位の部に昇格し、下位の2チームは自動的に下位の部に降格する。

## 入替に伴う次節のランキング

- ・昇格チームは上位の部5位および6位にランクされる。
- ・降格チームは下位の部1位および2位にランクされる。
- ・4部の降格チームは5部AB両ブロック1位にランクされる。ここにおいてもAを上位とする。

## プレーオフ

- ・最終節の終了後、シーズンの獲得ポイント数上位の4チームによるページシステム・トーナメント制のプレーオフを実施し、シーズン優勝を決定する。ポイント同数の場合は最終節のランキングが上位のチームを上位とする。ラストロックの権利はポイント上位のチームが常に保有する。
- ・8エンド終了時同点の場合は、速やかにエキストラエンドに入る事。また、それが不可能な状況（時間）の場合、お互い話し合いのもと、代表者1名によるLSDまたはトスで決定する。

第1節 1位-3P 2位-2P 3位-1P

第2節 1位-4P 2位-3P 3位-2P 4位-1P

第3節 1位-5P 2位-4P 3位-3P 4位-2P 5位-1P

第4節 1位-6P 2位-5P 3位-4P 4位-3P 5位-2P 6位-1P

## チームミーティング

- ・チームミーティングは 2013年9月30日（月）19時からスポーツ会館会議室にて行う。各チーム1名以上参加すること。

## 公式練習

- ・10月1日から公式練習を実施する。各部ごとに均等時間を割り振る。
- ・日程の割り振りは別に通知する。
- ・都合が付かない場合の使用シートの交換は行わない。それぞれの部ごとの練習割り振りは、それぞれの部で相談し実施すること。

## 3. 予定された試合の変更

### 試合の変更

- ・予定された試合の実施が困難な場合は、対戦チームに試合日の変更を申し出る事ができる。変更の日時は該当チーム同士で協議する。調整がつかない場合は変更を申し出たチームが不戦敗となる。
- ・試合は各節の最終日までに実施し、結果を報告する事。
- ・なお、会場の使用料は変更を申し出たチームが支払う。
- ・ただしプレーオフは試合日程の変更を認めない。

### 予備シート

- ・各節用意された予備シートは、リーグ戦の試合変更を使用する場合、いつでも申し込む事ができ、申し込み

順に幹旋する。

- ・希望チームはメールで申し込む事 acabanana@gmail.com
- ・申し込みは、1試合につき1シートとする。
- ・申し込んだチームは速やかにシート料金(1回1シート1000円)を会計担当者(担当者:青森県庁HAYATE神)に清算する事。
- ・直前になっても代替シートの利用申し込みがない場合は、練習で利用するチームを募るか、開放する。

#### 試合変更によって試合が行われないシートの取り扱い

- ・変更によって試合が行われないシートは、変更を申し込まれた側のチームに使用する権利がある。
- ・該当チームが使用できない場合は、他のチームに権利を譲るか、大会事務局に連絡して他チームの代替シートとして提供するか、開放する。

## 4. ルール・規定

### ルール

- ・特記した以外の事項については、最新の日本カーリング協会競技規則を適用する。

### 審判員

- ・審判員は配置しない。全試合セルフジャッジにて進行する。

注釈: 競技規則について理解して参加する事

### 計時

- ・計時は実施しない。6エンド制で実施する。
- ・シートの使用時間には限りがあるので速やかな競技進行を心がけること。
- ・6エンド完了できなかった場合には両チームから勝ち点1を差し引く。

### ユニフォーム

- ・各チーム統一されたユニフォームを着用する。
- ・競技規則に則ったユニフォームを着用する事が望ましい。

注釈: 上位大会ではユニフォームチェックが実施される

## 5. ゲームの進行

### ウォーミングアップ

- ・20時から20時10分まで(18時からの試合の場合は18時から18時10分まで)は投球練習を行う事ができる。
- ・両チームが同意すれば投球練習に代えてペブリング等を行ってもかまわない。
- ・いずれの場合でも時間が来たらLSDを実施し、速やかに競技に入る事。
- ・紳士協定として試合直前に練習をする場合は、試合で使用するシートを避けること。

## LSD

- ・ 競技規則に則って試合開始前に代表者 1 名による LSD を実施する。
- ・ より短い距離のチームはラストロックの選択権を与える。距離が等しい場合はトスで決定する。
- ・ LSD はランキングの決定に使用される場合があるので必ず計測し、記録する事。
- ・ 記録票に結果が記入されていない場合ハウスに入っていないと取り扱う（185.4cm と記録される）。
- ・ 不戦勝チームも他と同様計測し、記録する事。もし辞退する場合は 185.4 c m とする。不戦敗チームは 185.4cm。
- ・ 不戦勝チームの計測は試合と直接関係しない他チームでも、自己計測でも可。

## ゲーム

- ・ 開始時刻（20 時 00 分）にゲームを開始できる態勢にないチーム（=2 人以下しかそろっていないチーム）は相手に 1 点とラストロックを与えなければならない。

注釈：以降競技規則どおり進行し、30 分後にスコア 0-2 で敗北する。

## 清掃・記録

- ・ スコアは所定の記録票に記入し、両チームのスキップが署名し確認する。
- ・ 勝利チームはシートの清掃を行い、報道機関へのファックス等が必要な場合は D シートの勝利チームが担当する。D シートで試合が実施されていない場合は C→B→A シートの順でいずれも勝利チームが担当する。

注釈：東奥日報への FAX 連絡についての取り決め。

試合を変更した場合、または不戦勝・不戦敗の場合の連絡は随時実行する事。

## 6. その他

### 参加料の支払い

- ・ チームミーティング時に 1 節から 4 節分の参加料を一括で支払うこと。2 節から参加のチームは 2～4 節分、3 節から参加のチームは 3、4 節分、4 節から参加のチームは 4 節分参加料を一括して支払うこと。
- ・ 13-14 シーズンの参加料は 4000 円/節・チーム。
- ・ 各節期限日までにリーグ脱退の届けを行った場合、不参加分の参加料を払い戻す。
- ・ 期限日を過ぎた場合には払い戻しはしない。

### 規定外の問題の発生

- ・ この細則に規定していない問題が発生した場合、カーリング精神にのっとった解決方法を大会事務局で協議し、必要な事項を書き足す。書き足した事項は全参加チームに通知する。

## 7. 別表（チーム数による競技方法の変更）

チーム数	29	30	31	32	33	34	35	36	37～
1部	6	6	6	6	6	6	6	6	
2部	6	6	6	6	6	6	6	6	
3部	6	6	6	6	6	6	6	6	
4部	6	6	6	6	6	6	6	6	
5部A	5	6	7	4	4	5	6	6	
B				4	5	5	5	6	

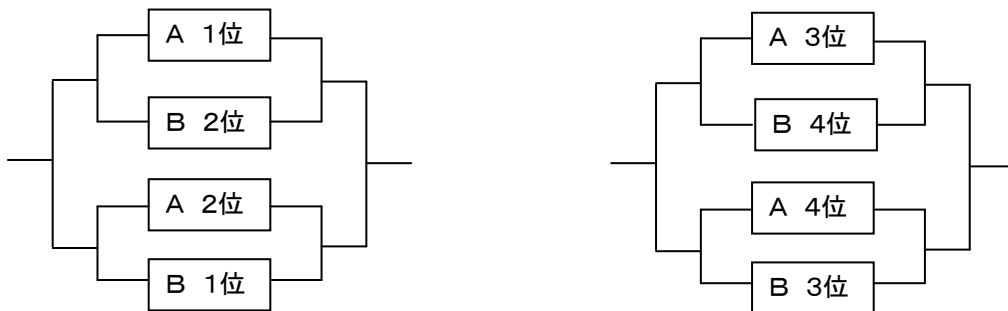
\*1            \*2            \*3            \*4            \*5            \*6

### 5部の扱いの注

- \*1 総当たり(6試合/チーム)
- \*2 順位決定戦を実施(5試合/チーム)
- \*3 順位決定戦を実施(4-6試合/チーム)B5位チームは順位決定戦はなし。
- \*4 AB上位2チームによる昇格決定戦とAB同順チームによる順位決定戦を実施(5試合/チーム)
- \*5 AB上位2チームによる昇格決定戦のみ実施。他はAを上位にランク(4-6試合/チーム)
- \*6 AB上位2チームによる昇格決定戦のみ実施。他はAを上位にランク(5-6試合/チーム)

### \*2、\*3 順位決定戦方法

AB1位—2位、AB3位—4位で対戦し、さらに勝ちチーム同士、負けチーム同士で対戦し順位を決定する。



### \*4、\*5、\*6 昇格決定戦方法

AB1位—2位で対戦し、勝ったチームが4部に昇格。4部への昇格順位はAを上位とするが、同ブロック同士が昇格した場合は、その節でのランキング順とする。また、負けたチームの次節ランキングも同様の考え方とする。

